



「おなら」は空気よりも軽いのか

「おなら」の成分は食べ物によって変わる

「おなら」は、腸の中にできたガスが、体の外に出たものです。

「おなら」の成分は、二酸化炭素15%、水素30%、ちっ素55%、酸素・りゅう化水素・メタンなどが1%以下ですが、食べ物によって、その量は変わります。

肉を中心にした食事をする、メタンの量が増え、40%以上になることがあり、乳製品を食べると、水素ガスが50%にもなることがあります。また、野菜を中心にした食事をした場合、二酸化炭素が25%、メタンが45%になって、ちっ素は20%に減ります。

「おなら」の重さはどのくらい

上のようなおならの成分の重さを、空気と比べてみると、空気よりも重いのは、二酸化炭素、ちっ素、酸素・りゅう化水素ですが、いずれも、約1割くらい空気よりも重いだけで、空気よりもほんの少し重いていどです。

空気よりも軽いのは水素とメタンで、水素は空気の約10分の1くらい、メタンは約5分の1くらいの重さで、空気よりも、ぐうんと軽いことがわかります。

これを、おならにふくまれる成分の、それぞれの量とあわせて考えると、「おなら」は空気よりも軽いことがわかりますが、食べ物によっては、水素やメタンがふえるため、もっとももっと軽くなるはず。 (監修・保志 宏)

